**アジア発：オレオサイエンス・オレオマテリアルの新潮流**

**New Trends of Oleo Science & Oleo Materials from Asia**

（東理大工1・東理大理工2）○河合武司1・酒井秀樹2

Takeshi Kawai1, and Hideki Sakai2

1) Faculty of Engineering, Tokyo University of Science

2) Faculty of Science and Technology, Tokyo University of Science

The Japan Oil Chemists' Society will organize the 2nd Asian Conference on Oleo Science (ACOS 2017) and the 56th Annual Meeting of the Japan Oil Chemists’ Society (the 56th Annual Meeting of JOCS) on 11-13 September, 2017 at Kagurazaka campus of Tokyo University of Science.

**1. 緒言**

日本語で要旨を作成される場合は、こちらのテンプレートをご利用下さい。A4用紙1ページ以内での作成をお願いいたします[1]。

**2. 実験**

上下 30 mm、左右 25 mmの余白をとって下さい。また、用紙左上に講演番号を記入するスペースを空けて下さい。

**3. 結果と考察**

原稿の作成要領を以下に記しますので、あわせてご参照ください。

**4. 参考文献**

[1] Kawai, T.; Sakai, H. *J. Oleo Sci.* **123**, 456-789 (2017).

**＜要旨作成要領＞**

1. 和文はMS明朝体、英文はTimes New Romanでの作成を推奨します。
2. 1行目に講演タイトル（和文）、2行目以降に講演タイトル（英文）をご記入ください。講演タイトルは和文・英文ともに**太字**で、**フォントサイズ12**を推奨します。
3. 3行目以降に発表者氏名と所属をご記入ください。フォントサイズは10.5を推奨します。講演者の氏名に和文では○印をつけ、英文ではアンダーラインを引いて下さい。
4. 本文の冒頭に50単語程度の英文要旨をご記入ください。本文のフォントサイズも10.5を推奨します。
5. 本文は英文要旨から1行あけて書き始め、「1. 緒言」「2. 実験」「3. 結果と考察」など項目ごとにご記入ください。
6. 作成した原稿はPDFファイルに変換後、年会のホームページからご提出下さい。